

お知らせ

資料提供

三次記者クラブ

## 「水害に備えて排水ポンプ車の操作訓練及び排水機場の操作訓練、灰塚ダム放流警報の吹鳴試験を行います。」

三次河川国道事務所では梅雨期に備え、危機管理体制の充実を図ることを目的とし下記の操作訓練を実施します。

### ①河川用ポンプ施設（排水機場）の操作訓練

- 実施日時：平成23年6月 6日（月）10時～12時
- 実施場所：三次河川国道事務所 十日市排水機場（別図参考）  
広島県三次市十日市西六丁目2番1号
- 連絡事項：雨天時も決行しますが、洪水警報等の発令が予想される場合は延期します。

### ②排水ポンプ車の操作訓練

- 実施日時：平成23年6月 9日（木）10時～12時  
予備日 平成23年6月10日（金）
- 実施場所：土師ダム（のどごえ公園）  
広島県安芸高田市八千代町中土師地先（別図参考）
- 連絡事項：雨天時も決行しますが、洪水警報等の発令が予想される場合は延期します。

東北震災に派遣した排水ポンプ車については、塩分を含んだ水の排水作業を行っているため、ポンプの確認を重点的に行います。

### ③灰塚ダム放流警報の吹鳴試験

- 実施日時：平成23年6月 9日（木）9時～17時  
予備日 平成23年6月10日（金）
- 実施場所：灰塚ダム警報局～向新開警報局

●問い合わせ先 国土交通省 中国地方整備局 三次河川国道事務所

	副所長（河川）	ますい よしき 榊井 芳樹
【担当課長】	河川管理課長	たむら みのる 田村 実
【広報担当】	建設専門官	なかい きみお 中井 喜美男

TEL：(0824) 63 - 4121（代表）

FAX：(0824) 63 - 3094

## ①河川用ポンプ施設（排水機場）の操作訓練 実施要領

### 1. 目的

河川用ゲート設備及び河川用ポンプ施設管理における一層の危機管理体制の充実を図ることを目的として、また、職員等の管理運営技術の向上のため、下記のとおり操作訓練を実施します。

### 2. 対象者

職員及び緊急時対応員

### 3. 対象設備

- ・十日市排水機場（吐出樋門の操作説明含む。）
- ・北溝川排水機場（吐出樋門の操作説明含む。）
- ・願万地排水機場（吐出樋門の操作説明含む。）
- ・畠敷排水機場

注1 瀬谷排水機場は畠敷排水機場と操作方法が同じため省略

注2 吐出樋門の操作は通常の樋門操作と同じため、通常の樋門は省略

### 4. 訓練内容

操作規則、操作手順（遠隔操作含む）

### 5. 日時

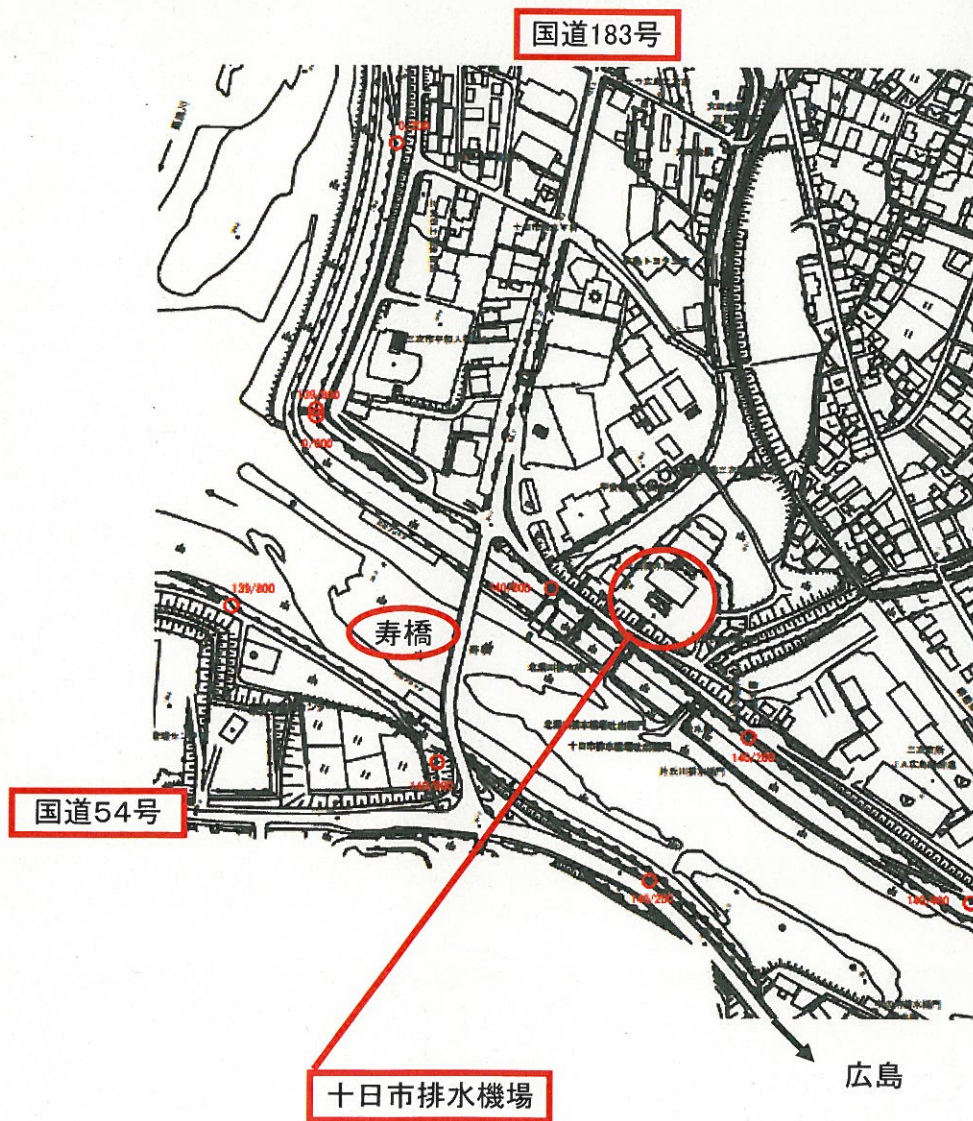
平成23年 6月 6日(月) 10:00～12:00まで

### 6. 集合場所

十日市排水機場



# 十日市排水機場全体図及び位置図

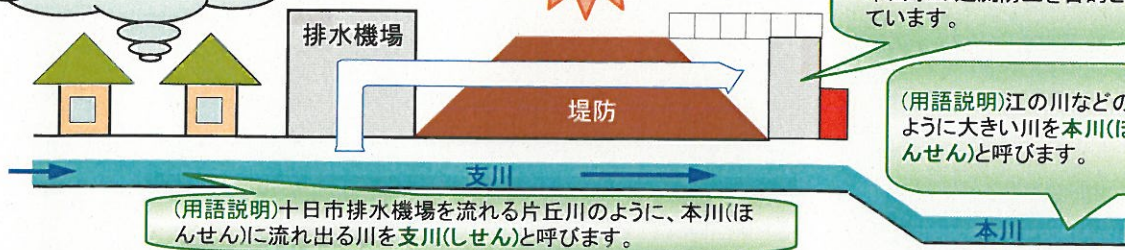




# 排水機場の役割

① 天気の良いとき。

①



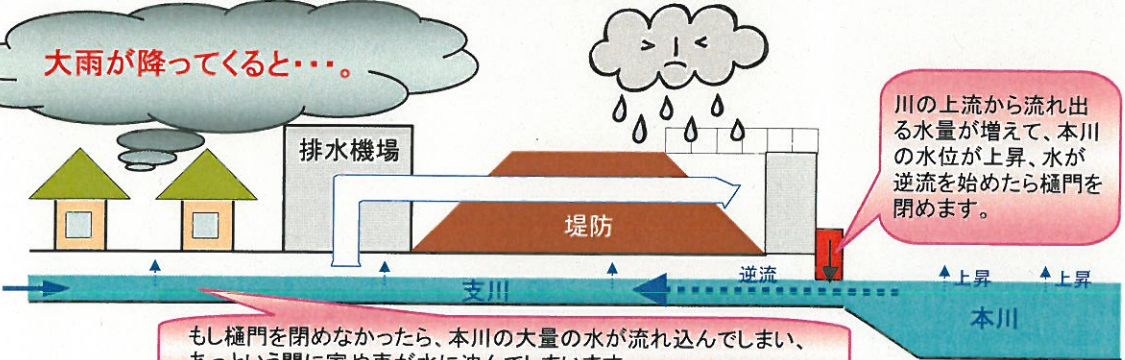
(用語説明)十日市排水機場を流れる片丘川のように、本川(ほんせん)に流れ出る川を支川(しせん)と呼びます。

(用語説明)排水樋門(はいすいひもん) 本川水の逆流防止を目的としています。

(用語説明)江の川などのように大きい川を本川(ほんせん)と呼びます。

② 大雨が降ってくると……。

②



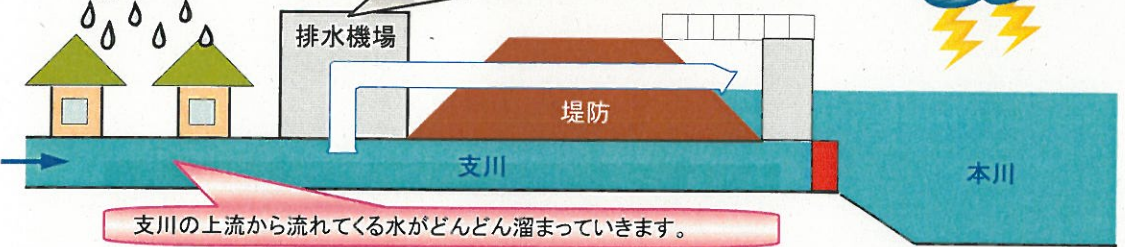
もし樋門を閉めなかったら、本川の大量の水が流れ込んでしまい、あっという間に家や車が水に沈んでしまいます。

川の上流から流れ出る水量が増えて、本川の水位が上昇、水が逆流を始めたなら樋門を閉めます。



排水機場は、いろいろな機械で構成されています。ここでは簡略化して描いています。

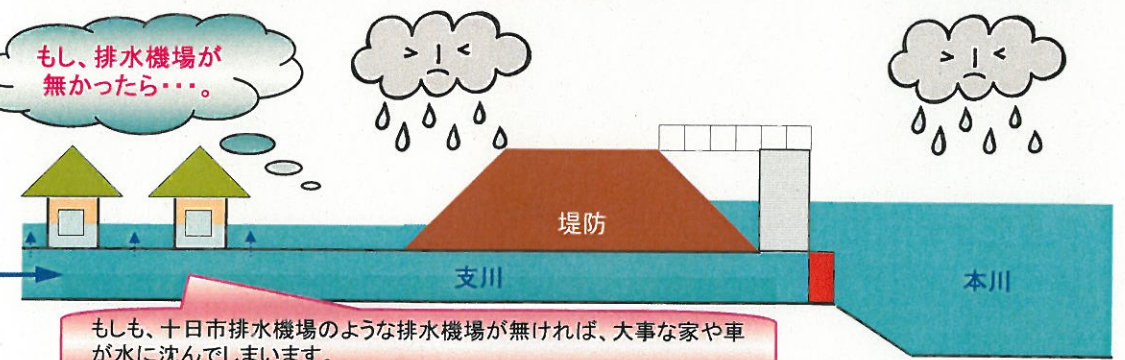
③



支川の上流から流れてくる水がどんどん溜まっていきます。

④ もし、排水機場が無かったら……。

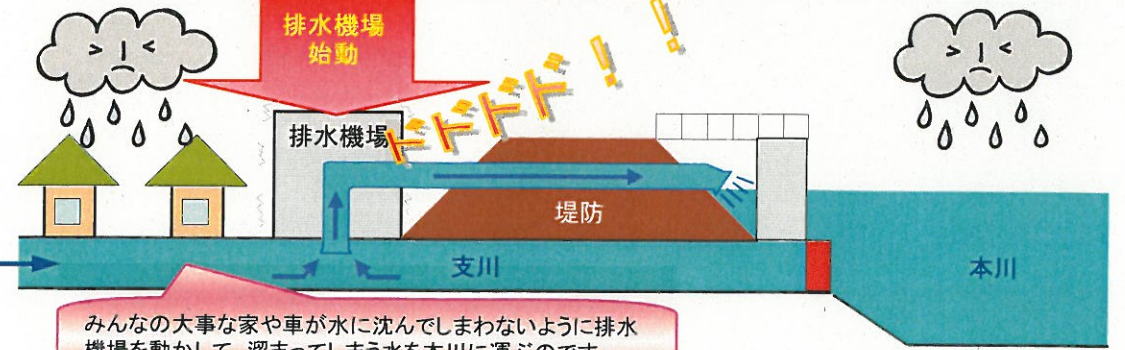
④



もしも、十日市排水機場のような排水機場が無ければ、大事な家や車が水に沈んでしまいます。

排水機場 始動

⑤



みんなの大事な家や車が水に沈んでしまわないように排水機場を動かして、溜まってしまった水を本川に運ぶのです。

## ②排水ポンプ車の操作訓練 実施要領

### 1. 目的

梅雨期に備え、水害防止等に使用する排水ポンプ車・照明車の試運転点検と操作方法の確認を行い、非常時における災害復旧作業を迅速に行うことを目的に操作訓練を実施します。

### 2. 対象機械

排水ポンプ車 (60m <sup>3</sup> /min級)	2台
排水ポンプ車 (30m <sup>3</sup> /min級・水力ポンプ)	2台
排水ポンプ車 (30m <sup>3</sup> /min級・超軽量ポンプ)	2台
照明車 (2kW×6灯)	2台

排水ポンプ車は、浸水発生時に現場に駆けつけ、排水できるよう、発電機と排水ポンプを1台の車両に搭載した車両です。排水能力は60、30m<sup>3</sup>/分の機種ありこれは、小学校のプール (25m×15m×1.2m) をそれぞれ、7分30秒、15分で排出することができます。

なお、排水ポンプ車 (30m<sup>3</sup>/min級・超軽量ポンプ) 2台については、東北震災に派遣を行い、現地で塩分を含んだ水の排水作業を行っているため、操作訓練時にはポンプの状態の確認を重点的に行います。

### 3. 場所

土師ダム (のどごえ公園)  
広島県安芸高田市八千代町中土師地先

### 4. 日時

平成23年 6月 9日 (木) 10:00 ~ 12:00  
(予備日 平成23年 6月10日 (金) 天候などで6月 9日に実施できない場合の予備日)

### 5. 訓練内容

- ・実際の洪水を想定し、ダム湖内の水を排水ポンプ車を使用して排水する訓練を実施します。
- ・排水ポンプ車、照明車の輸送、現地設置、運転操作、撤収、車両格納までの一連作業。

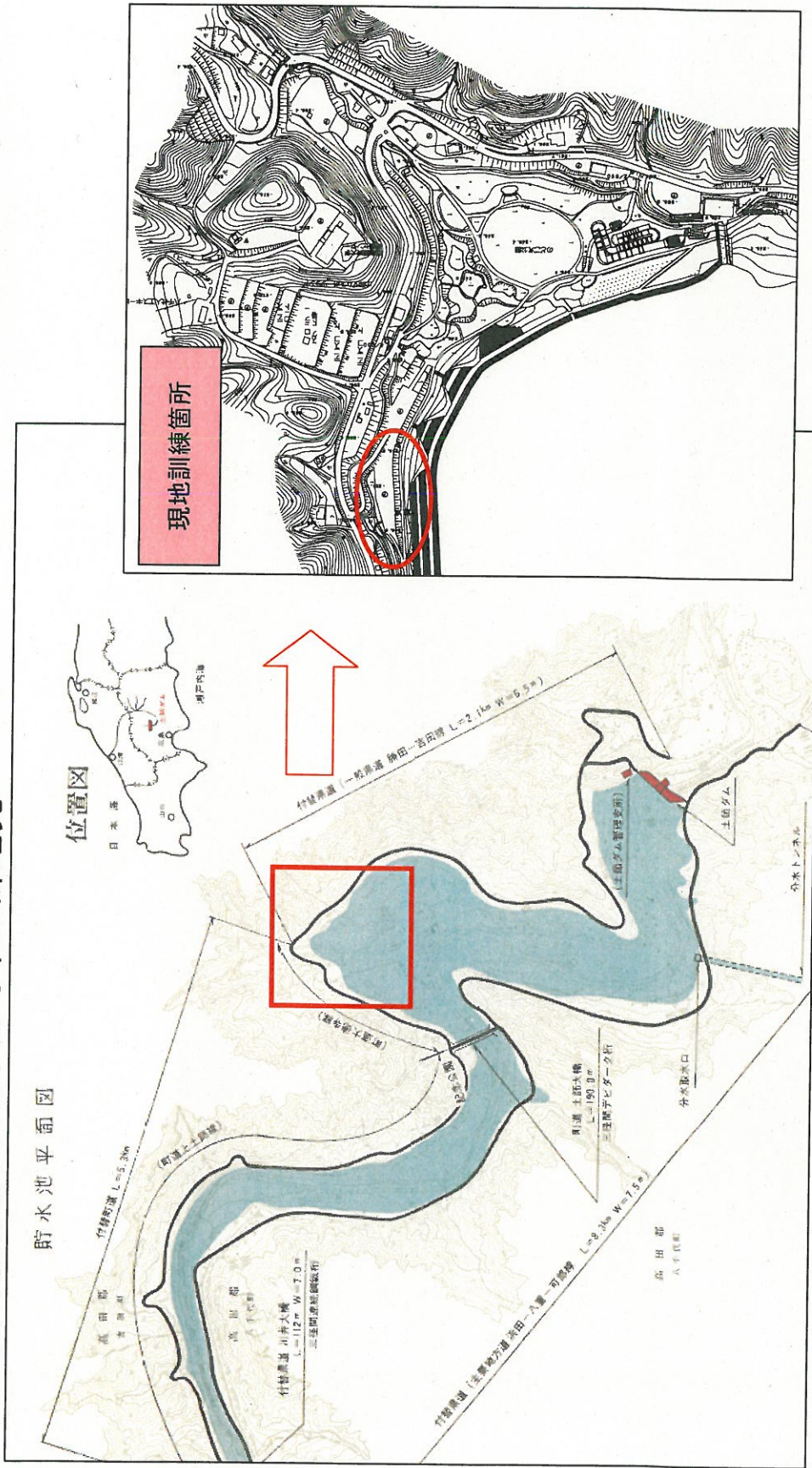
### 6. 訓練参加業者

- ・株式会社 加藤建設
- ・宮川工業株式会社



# 排水ポンプ車・照明車操作訓練位置図

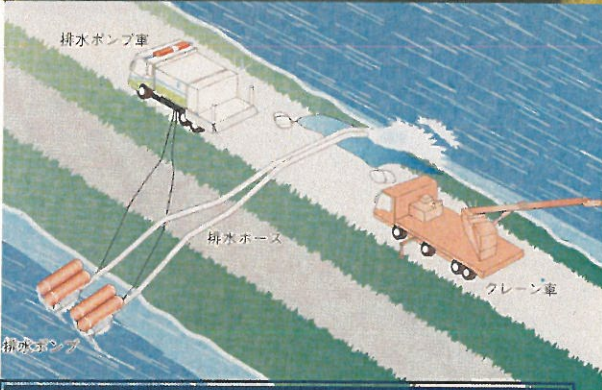
土師ダム(のどごえ公園)  
広島県安芸高田市八千代町中土師地先



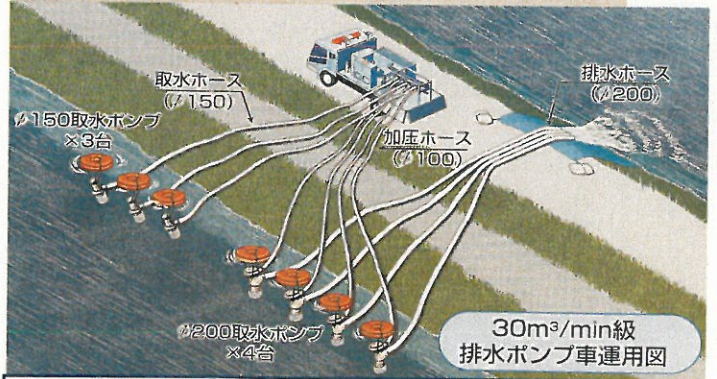


## 三次河川国道事務所の災害対策用機械

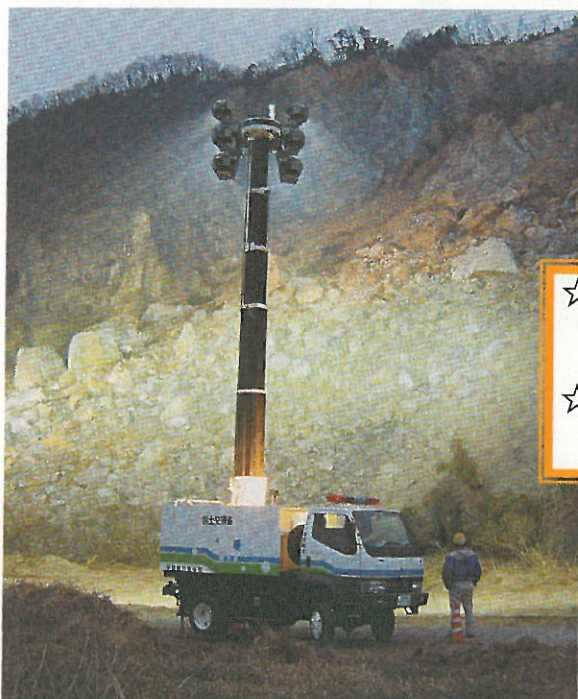
排水ポンプ車は、浸水発生時に現場に駆けつけ、排水できるよう、発電機と排水ポンプを1台の車両に搭載した車両です。排水能力は60、30m<sup>3</sup>/分の機種がありこれは、小学校のプール(25m×15m×1.2m)をそれぞれ、7分30秒及び15分で排出することができます。



☆排水ポンプ車[60m<sup>3</sup>/min] : 2台  
 排水能力 : 60m<sup>3</sup>/min  
 排水ポンプ : 水中モータポンプ  
 30m<sup>3</sup>/min×2台



☆排水ポンプ車[30m<sup>3</sup>/min] : 4台  
 排水能力 : 30m<sup>3</sup>/min  
 ・排水ポンプ : 水中タービンポンプ  
 7.5m<sup>3</sup>/min×4台  
 ・排水ポンプ : 水中モータポンプ  
 7.5m<sup>3</sup>/min×4台



☆照明車[ポール式] : 1台  
 照明能力 : 2kw×6灯  
 ☆照明車[ブーム式] : 1台  
 照明能力 : 2kw×6灯



# 灰塚ダム放流警報の吹鳴試験を行います。

放流警報局によるアナウンスやサイレンは、川を利用している人（川で遊んだり、魚釣りなどをしている人）やこれから川に入ろうとしている人に対して、ダム上流の大雨による急激な水位上昇についてお知らせするものです。

このため、毎年スピーカやサイレンを試験的に鳴らし、正常に動作することを確認します。

試験は、下記の予定で灰塚ダム側から1つの警報局ごとにアナウンスとサイレンを鳴らしながら下流側の警報局へ向かって確認していきます。

付近にお住まいの皆様、川を利用される皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願い致します。

## 実施日時

6月9日(木) 9:00~17:00 ダム警報局〜向新開警報局

(予備日)6月10日(金) (天候などにより6月9日に実施できなかった場合に実施)

### 1. 試験開始のアナウンス

♪ ピンポンパンポーン (オルゴール)

「こちらは、灰塚ダムです。ただ今からスピーカとサイレンの試験を行います。

皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、ご理解、ご協力お願いします。」

♪ ピンポンパンポーン (オルゴール)

### 2. サイレンの試験

（ 3分程度実際にサイレンを鳴らします。  
吹鳴パターンは、裏面の放流警報案内標識をご覧ください。 ）

### 3. 試験終了のアナウンス

♪ ピンポンパンポーン (オルゴール)

「こちらは、灰塚ダムです。これで、スピーカとサイレンの試験を終了します。

ご協力ありがとうございました。」

♪ ピンポンパンポーン (オルゴール)

天候その他の条件により、実施予定が変わることがありますが、ご理解をお願い致します。

お問い合わせ 国土交通省 三次河川国道事務所 灰塚ダム管理支所

TEL (0824) 44-4360



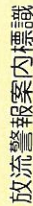
# 灰塚ダム放流警報の目的と方法

## 放流警報の目的

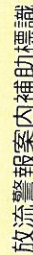
ダム上流での大雨などが原因で、下流で水位が急激に上昇する事が予想される場合に、川の中にいる人には河川内からの退去、また河川利用者に対し川へ近づかないよう注意を促すことを目的に実施します。



放流警報局



放流警報案内標識



放流警報案内補助標識

ダム～馬洗川合流点までの上下川に全15局の放流警報局が配置されています。



## 放流警報の方法

- ・放流に関する警報は、放流警報局からアナウンスとサイレン（または疑似音）でお知らせします。
- ・警報車による巡視も行います。

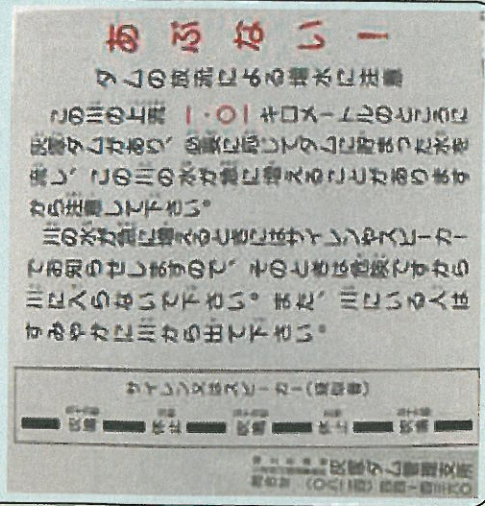


<放流警報局>

<放流警報案内補助標識>



<放流警報案内標識>



サイレンが聞こえたら…  
 ☆すみやかに川から出てください。  
 ☆川に入らないでください。

※放流警報が鳴らない場合でも、灰塚ダムの流域以外で雨が降るなど、降雨の状況によっては河川の水位が急激に上昇することがあります。河川利用にあたっては、降雨や水位の状況などに、くれぐれもご注意ください！